
大田区立大森第五小学校改築事業 基本構想及び基本計画説明会

令和8年2月25日（水）16：00～

令和8年2月27日（金）18：30～

大田区教育委員会

大田区

配布資料の複写や転載、インターネット等での公開はご遠慮ください

次第

1. 開会挨拶
2. 出席者紹介
3. 内容説明
4. 質疑応答
5. 閉会挨拶

1. 開会挨拶

大田区教育委員会事務局 教育施設担当課長

2. 出席者紹介

3. 内容説明

3. 内容説明

- 1 基本構想・基本計画の策定に至る背景
- 2 大森第五小学校の特色
- 3 コンセプト・施設整備方針案
- 4 改築における方針
- 5 現状の配置と改築後の配置案
- 6 仮設校舎案について
- 7 スケジュール案及び工事ステップ（予定）
- 8 新校舎のゾーニング案

1 基本構想・基本計画の策定に至る背景

大森第五小学校は、校舎の大半が築50年以上経過していること、周辺の公園やスポーツ施設など恵まれた地域資源を活かした手法が検討可能であることなどから、改築を進めることとしました。

2 大森第五小学校の特色

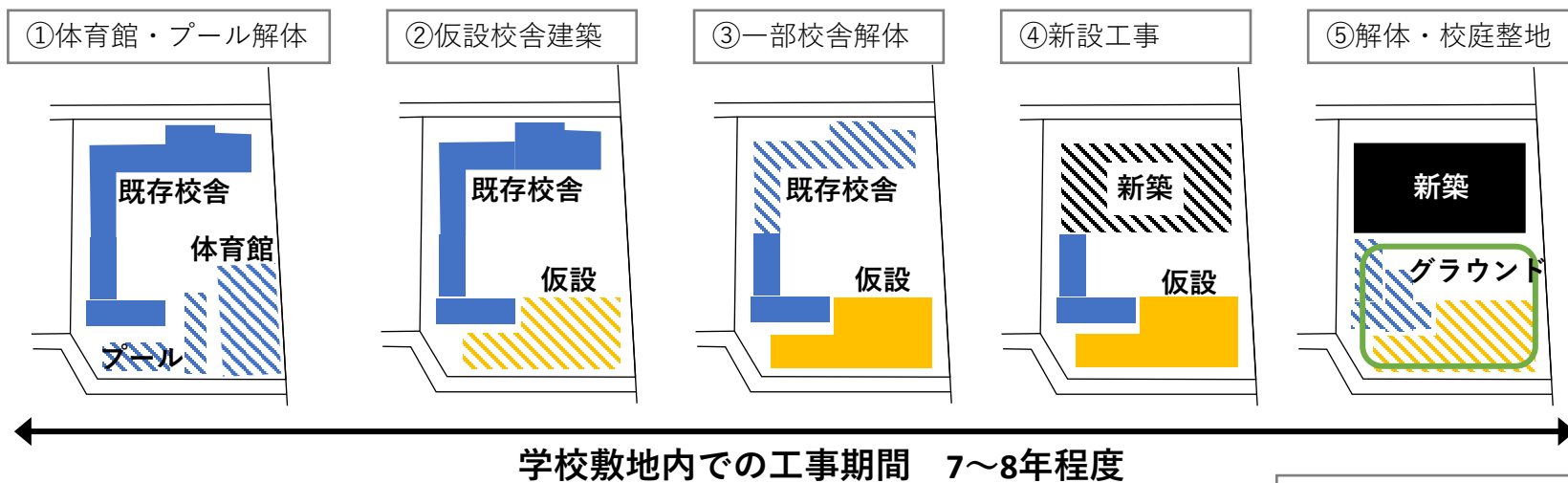
開校90年を超える大森第五小学校には以下のような特徴があります。

- (1) 平和の森公園に隣接し、持久走などの課外活動でも利用している。
- (2) 学校独自の教育活動として「ブルートライアングルプロジェクト」に取り組む。
- (3) 大森スポーツセンターや平和島公園プールなど近隣にスポーツ施設が集約されている。

上記の特徴から、「工事期間短縮」と「工事中の良好な教育環境確保」のため、平和の森公園内に仮設校舎を建設する無人改築を行うこととします。

2 大森第五小学校の特色

居ながら改築



※いずれも新校舎を敷地北側に配置し、既存建物の利用を行わない全面改築とする場合の一例を示す。
※工事期間は同規模の区内他校を参考として記載している。

凡例

- 既存校舎
- 仮設校舎
- 新設校舎

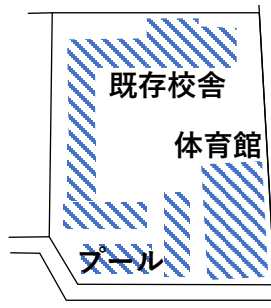
※斜線の塗りは各段階での工事に該当するものを示す

2 大森第五小学校の特色

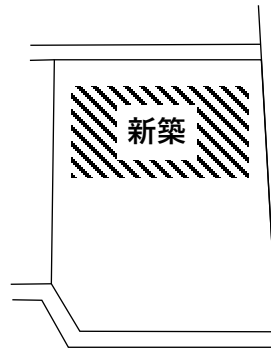
公園を活用した無人改築

①既存建物解体

※公園に建設した
仮設校舎を運用



②新設工事



③校庭整地

※その後公園の仮設校舎を解体



学校敷地内での工事期間 3～4年程度

無人改築の目的

- ・ 工事期間短縮
- ・ 教育環境の確保（騒音、振動の影響を抑える）
- ・ 安全配慮

※いずれも新校舎を敷地北側に配置し、既存建物の利用を行わない全面改築とする場合の一例を示す。
※工事期間は同規模の区内他校を参考として記載している。

凡例

-  既存校舎
-  仮設校舎
-  新設校舎

※斜線の塗りは各段階での工事に該当するものを示す

3 コンセプト・施設整備方針案

大森第五小学校の特徴や教育目標、大田区の上位構想等との整合性を図りながら、学校改築懇談会委員の皆様と検討を重ね、児童・教職員・保護者・地域の方々へのアンケートやワークショップ等が出された新しい大森第五小学校へのご意見をもとに、コンセプト・施設整備方針案を作成しました。

3 コンセプト・施設整備方針案

スケジュール		テーマ（主なもの）	
基本構想	第1回	R7 5/27(火) 18:30~	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の更新 ・大森第五小学校の概要 ・改築懇談会スケジュール ・ワークショップの実施概要 ・改築計画概要 ・学校記念品
	第1回 学校づくり ワーク ショップ	R7 大人：6/23(月) 児童：7/1(火)	<p>「新しい大五小はこんな学校にしたい!」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに自由に意見交換 ・最新の学校事例等も紹介しながら幅広い視点で議論 ・下記のアンケートも併用しながら広く意見を収集
	学校づくり アンケート	R7 6月下旬頃	<ul style="list-style-type: none"> ・改築懇談会やワークショップに参加頂けない方も含め広く意見を募集
	第2回	R7 7/30(水) 18:30~	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ・アンケート結果の共有 ・学校づくりコンセプトと施設整備方針の提案・確認 ・改築範囲と整備対象機能の検討状況の共有
	第3回	R7 9/30(火)18:30~	<ul style="list-style-type: none"> ・改築範囲と整備対象機能の提案・確認 ・配置案の検討状況の共有
基本計画	第2回 学校づくり ワーク ショップ	R7 11/6(木) 18:30~	<p>「コンセプトを基に、 新しい大五小のカタチを考えてみよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに自由に意見交換 ・最新の学校事例も紹介しながら幅広い視点で議論
	第4回	R7 12/11(木)18:30~	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ結果の共有 ・配置・ゾーニング案の提案・確認
	第5回	R8 1/29(木)18:30~	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想・基本計画（案）の最終確認
	住民説明会	R8 2/25(水)16:00~ 2/27(金)18:30~	



↑ 学校改築懇談会の様子

3 コンセプト・施設整備方針案

ワークショップの活用①「新しい大五小はこんな学校にしたい！」

■対象：児童（5年生）（R7年7月1日）

主な意見（抜粋）

良いところ

- ・自然を感じる、蝶がいっぱい
- ・図書室が広くて本が多い

直したいところ

- ・グラウンドを広くしてほしい
- ・プールに虫、屋根をつけて

新しい大五小

- ・落ち着ける場所が欲しい
- ・ごろごろできる場所 ・自然のイメージを残したい
- ・他の学年と交流
- ・広いグラウンド、廊下、図書室が欲しい



↑ワークショップの様子（1）



↑ワークショップの様子（2）

3 コンセプト・施設整備方針案

ワークショップの活用①「新しい大五小はこんな学校にしたい！」

■対象：改築懇談会委員+PTA、地域関係者（R7年6月23日）

主な意見（抜粋）

良いところ

- ・自然がすぐそばにある
- ・縦割り班活動、アットホーム

直したいところ

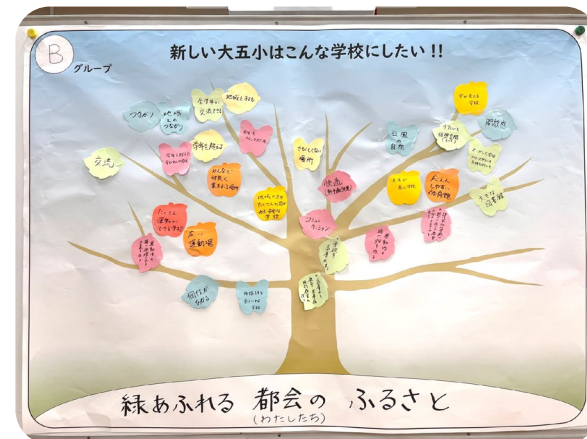
- ・グラウンドが狭い
- ・体育館を2階にしてほしい
- ・トイレが暗い、汚い
- ・屋上利用が少ない

新しい大五小

- ・広いグラウンドが欲しい
- ・全学年が集える場所づくり
- ・寂しくない場所が欲しい
- ・地域に開かれた学校
- ・防災活動の拠点
- ・地域の施設を有効に活用（プールなど）



↑ワークショップの様子



↑頂いたさまざまなご意見

3 コンセプト・施設整備方針案

大森第五小学校

- 教育目標
- 学校の特色
- 地域の歴史
など

おおた教育ビジョン

- 魅力ある学校施設の整備
- 可能性を引き出す学習環境の充実
- 安全・安心の確保

学校改築懇親会・ アンケート・ ワークショップ

- 自然環境を活かした教育活動
- 校舎全体に広がる学び
- 自然環境との共生
- 学校全体で出会い、交流する
- 地域資源の活用
- 水害時の避難所利用
など

3 コンセプト・施設整備方針案

コンセプト 「**学びがひろがり、地域とともに成長する
みんなのふるさと大五小**」

施設整備
方針

1. 活発なこどもたちの学びを実現する広々とした
活動と安らぎの場
2. 豊かな自然環境を活かした心地よい生活を送れる
快適な場
3. 学年を越えて学校からまちへと広がる**交流の場**
4. いつでもみんなが頼れる**安心と思い出の場**

4 改築における方針

- (1) 体育館は水害時の防災強化のため、避難所利用に配慮して2階に配置する。
- (2) 改築後は、既存より広い校庭を設け、プールは近隣施設を利用する。

4 改築における方針

体育館の水害時の防災強化について

大森第五小は、多摩川ハザードマップ（最大浸水深）において0.5~3.0mの浸水想定があります。
既存の体育館は1階であるため水害時には避難所として使用できない場合があります。

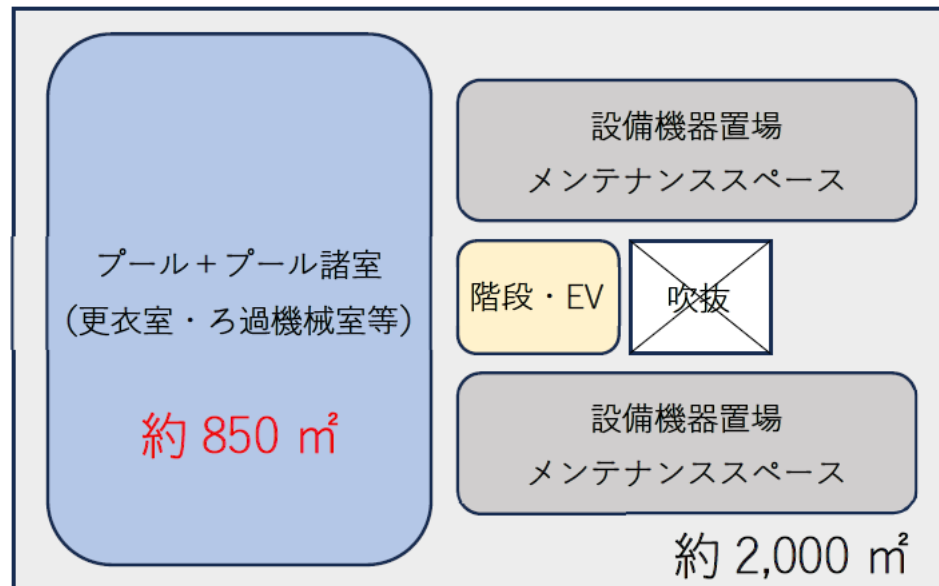


4 改築における方針

プール整備について

プールを屋上に整備した場合、屋上占有面積が大きくなり、有効に使える活動スペースの確保が難しくなります。

屋上へプールを整備する場合、プールに加えて更衣室やろ過機械室、倉庫、トイレ、廊下や階段等の動線を整備すると約850 m²必要となります。



屋上 (5階)
平面イメージ

4 改築における方針

プール整備について

		① 校舎屋上に屋外プールを設置する場合	② 平和島公園の屋内プールを利用する場合（プールシェア）
運用面	授業実施	△ 猛暑や雨天など天候の影響を受け、計画的な授業実施が難しい	○ 一般利用との調整ができれば天候の影響を受けずに計画的な授業実施が可能
	授業内容	○ 教員による指導	◎ インストラクターが加わり泳力別のより専門的な指導が可能
	授業時の安全性	○ 教員が指導と安全管理を同時に行う必要がある	◎ インストラクターが指導に加わることで、教員が安全管理に注力できる
	移動/移動時の安全性	◎ 必要なし	△ 必要あり 配慮の必要あり
	熱中症対策	○ 必要 (授業時)	○ 必要 (移動時、授業の実施期間によっては解決可能) 室内の温度を調整できる
	維持管理 (長期的な費用負担)	○ 必要 全面塗装補修（塗装プールの場合）、ライン塗装補修（無塗装プールの場合）、濾材交換、機器メンテナンス等	○ 必要なし ※ただし、使用料等は予算として計上が必要
	維持管理 (日常的な学校負担)	△ 必要 水質管理、清掃等	○ 必要なし
施設面	土地利用	△ プールは屋上に設置 屋上の活動スペースが限定される	○ 屋上を活動スペースなどとして有効に活用可能
	プライバシー・セキュリティ対策	△ 近隣マンションからの視線対策が必要	○ 不要

4 改築における方針

- (1) 体育館は水害時の防災強化のため、避難所利用に配慮して2階に配置する。
- (2) 改築後は、既存より広い校庭を設け、プールは近隣施設を利用する。
 - ・大森第五小の校庭は区内最小面積であり、現状よりも広い校庭の整備が課題である。
 - ・大森第五小から徒歩圏内に平和島公園プールがある。

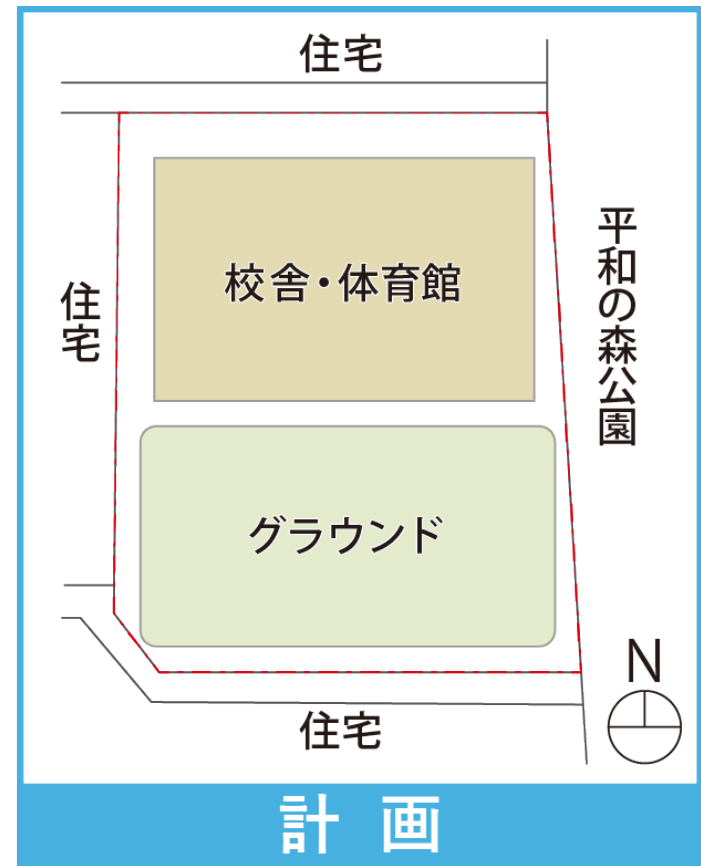
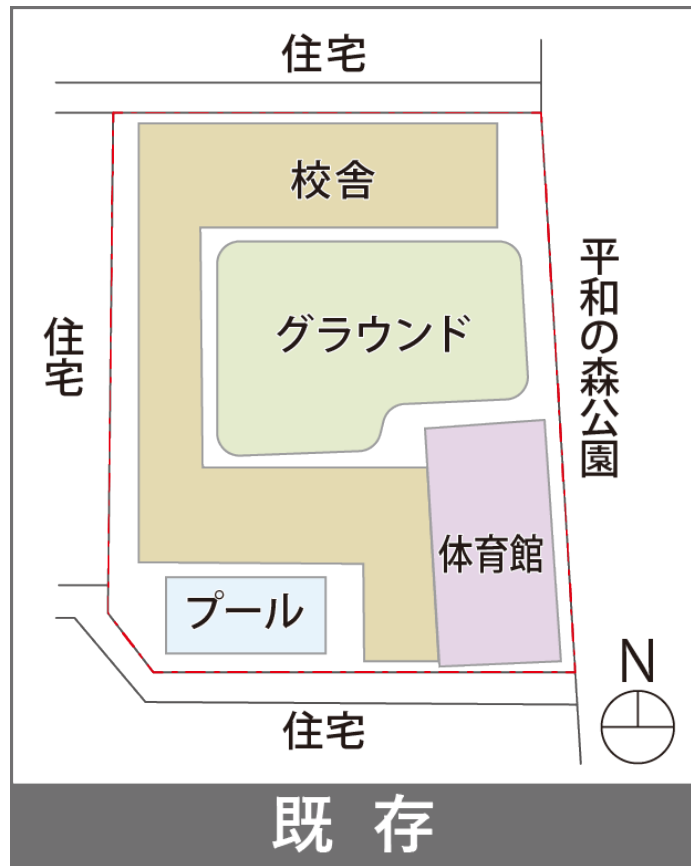
5 現状の配置と改築後の配置案

大森第五小学校の改築について、建替え範囲や新しい校舎棟の配置を複数案で比較検討した結果、下記の理由により、全面建替えの北側配置とし、プールの整備は行わない（近隣施設を利用）計画としました。

- (1) 良好な教育環境の実現
- (2) 広く整形なグラウンドの確保
- (3) 屋上の有効活用
- (4) 交流の活性化・地域資源の活用
- (5) 水害時の防災強化

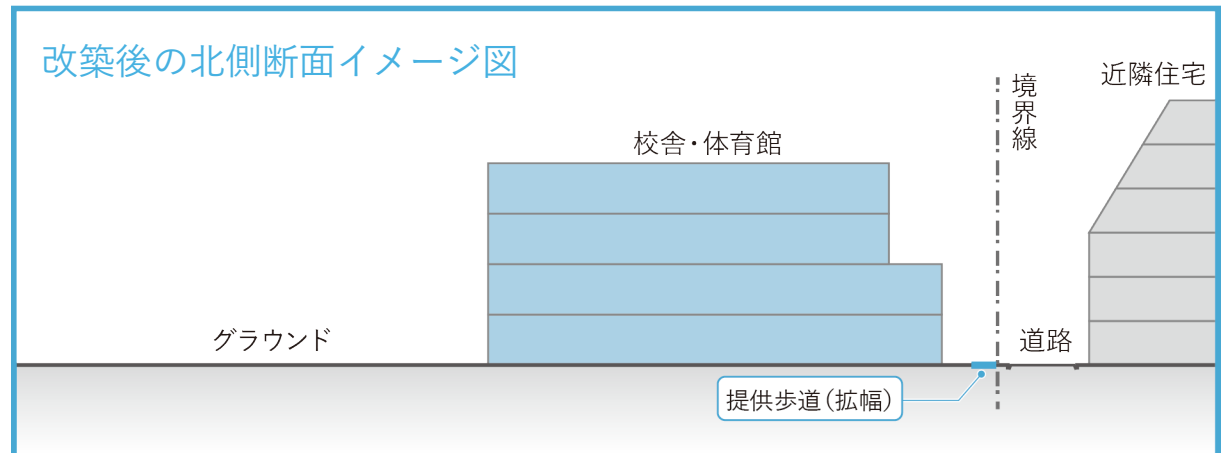
5 現状の配置と改築後の配置案

配置図



5 現状の配置と改築後の配置案

北側断面イメージ



※平和の森公園側から見た断面図になります。

5 現状の配置と改築後の配置案

配置比較表

採用

	A案 北側配置	B案 南側配置	C案 北西L型配置
配置イメージ			
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 南側グラウンドの学校の基本形 南向き教室となり日当たり良好 	<ul style="list-style-type: none"> 北側グラウンドで日中影となることが多い 南（道路）向き教室となり日当たり良好 	<ul style="list-style-type: none"> 南向き及び東向き教室となり日当たり良好
グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> 50m直走路、100mトラックが計画できる整形の形状 	<ul style="list-style-type: none"> 50m直走路、100mトラックが計画できる整形の形状 	<ul style="list-style-type: none"> 100mトラックの周囲に余裕がなく不整形の形状
学び・交流・憩いの場	<ul style="list-style-type: none"> 学校の中心に各エリアを連携した多様な場を配置可能 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の中心に各エリアを連携した多様な場を配置可能 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関にまとまりがなく、配置が難しい

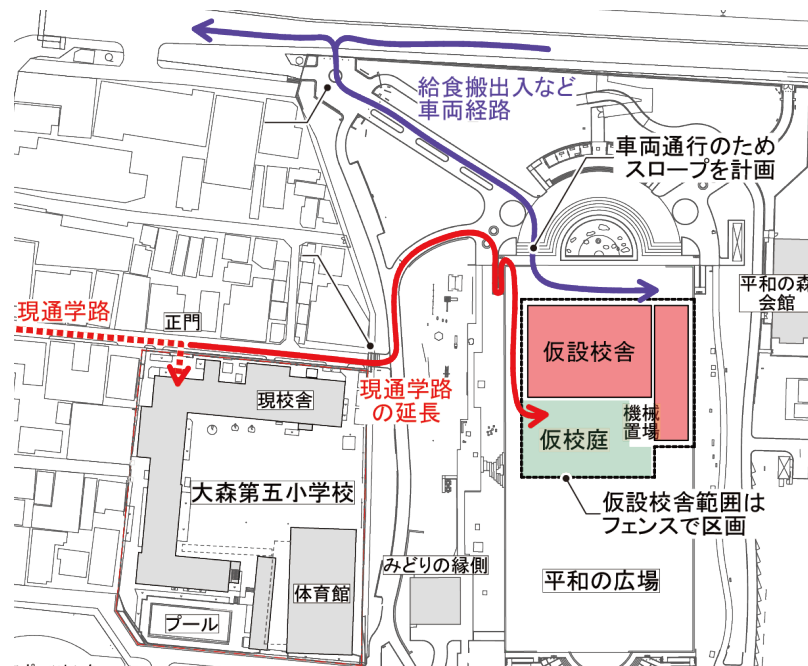
6 仮設校舎案について

平和の森公園に建設予定の仮設校舎の配置・運用時の動線計画（児童・車両）は以下の内容に配慮し、下記の通り想定しています。

- (1) 児童と公園利用者の安全確保
- (2) 平和の広場の日常的な運用に配慮した仮設校舎の配置・規模
- (3) 学校使用エリアと公園の明確なセキュリティ確保

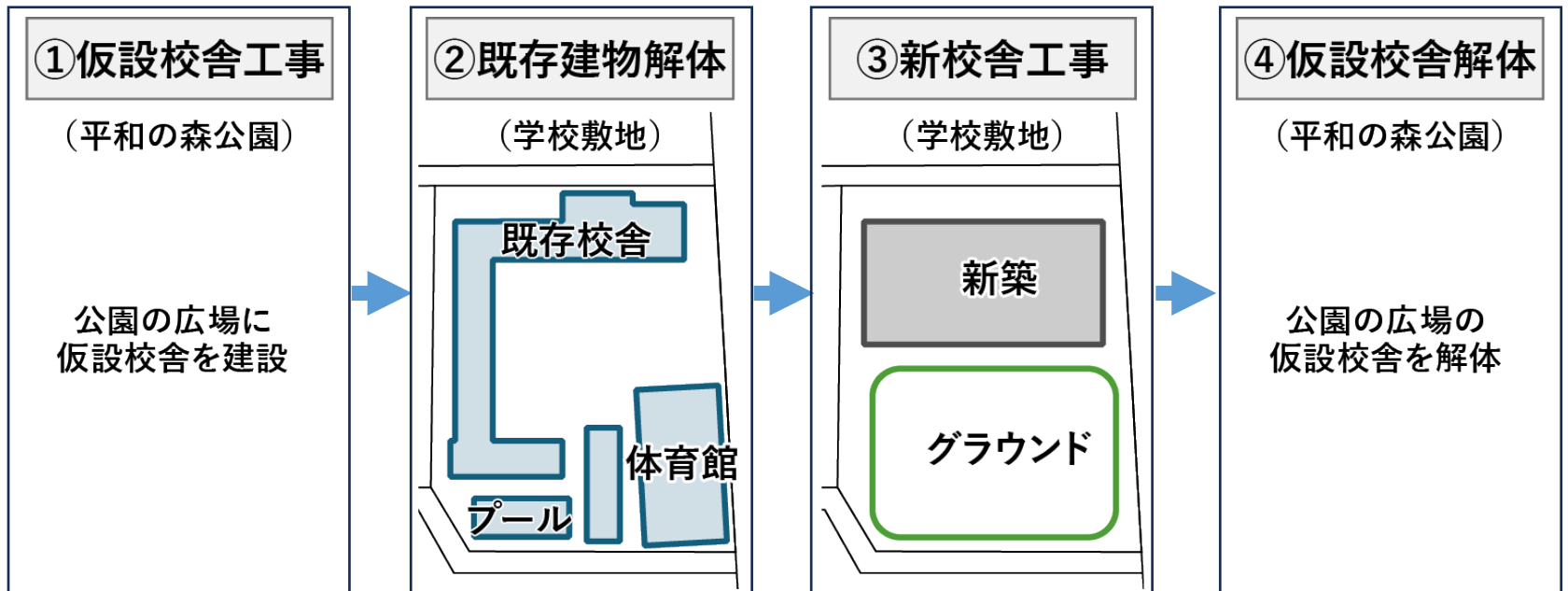
※樹木については調査の上、移植を検討

※仮設校舎案は今後変更になる場合があります。



7 スケジュール案及び工事ステップ(予定)

- (1) 令和8年度から令和10年度 基本設計・実施設計
- (2) 令和10年度以降 仮設校舎工事



※スケジュールは今後変更になる場合があります。

8 新校舎のゾーニング案

皆様と作成したコンセプト・施設整備方針案を元に、ワークショップや改築懇談会を実施し、新校舎のゾーニング案を作成しました。

8 新校舎のゾーニング案

ワークショップの活用②

「コンセプトを基に、新しい大五小のカタチを考えてみよう」

■対象：改築懇談会委員＋PTA、地域関係者（R7年11月6日）

学校を中心

- ・ 図書室（全グループ共通）、多目的スペース、教員室、普通教室、音楽室、トイレなど

特別教室

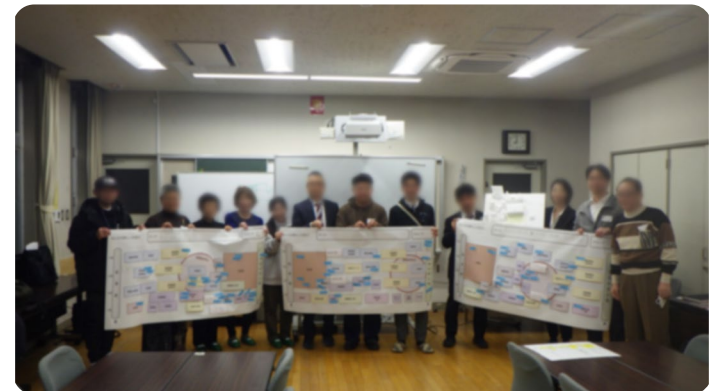
- ・ 学年ごとに利用しやすい階に配置できるとよい

体育館

- ・ 公園側に配置
（災害時に公園と連携できるとよい）
- ・ 住宅側に配置
（公園側は学びの場を配置したい）
- ・ 家庭科室や職員室を近接させて災害時に連携



↑ワークショップの様子



↑頂いたさまざまなお意見

8 新校舎のゾーニング案

ワークショップの総括

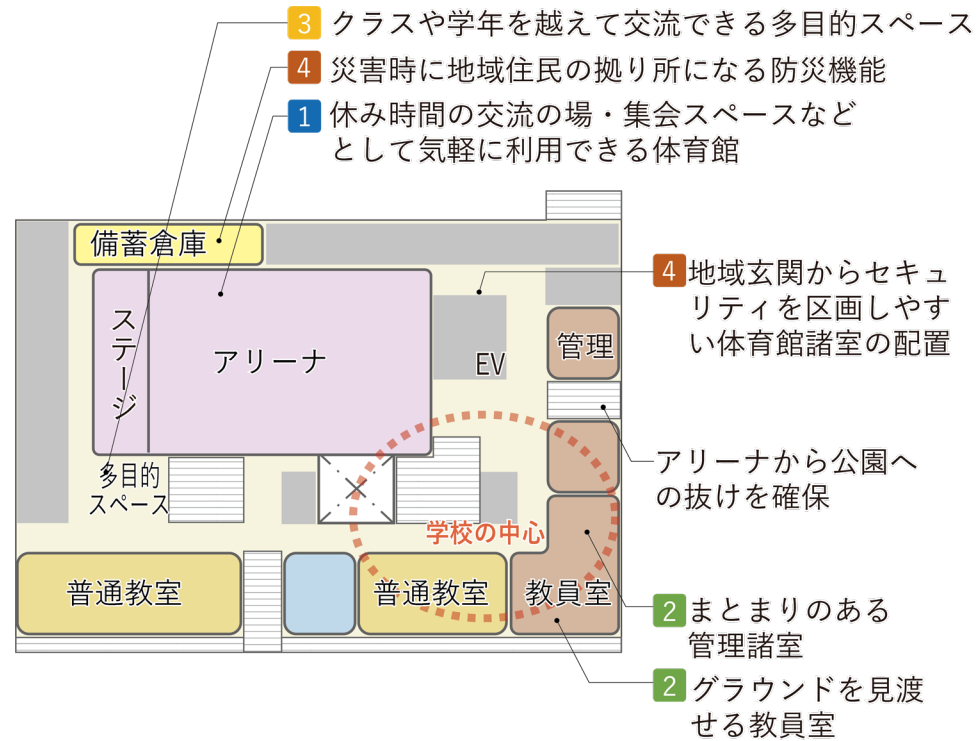
- 学校の中心** 図書室がすべてのグループから、多目的スペースの要望が多くあげられた。その他に教員室・普通教室・音楽室・トイレという意見もあげられた。
- 普通教室** 各グループとも、2階～4階にまとまりある配置としていた。多目的スペースや学校の中心の近くに配置する提案もあった。
- 特別教室** 2～4階で学年毎に利用しやすい階に対応した配置となっていた。
(高学年が使う理科室は4階など)
- 体育館** 各グループとも2階に配置していた。(備蓄倉庫は体育館に隣接配置。) 位置は公園側と住宅側の両方の意見があげられ、家庭科室や教員室を2階に配置して避難所運営時に連携しやすいようにという意見もあった。
- 地域利用** 体育館や地域集会室等を利用したいという意見があり、近接して配置する意見があげられた。

8 新校舎のゾーニング案

ワークショップでの総括を踏まえて、本計画で考えられる体育館の位置を5案から比較し、「北中央案」を基本の形としました。

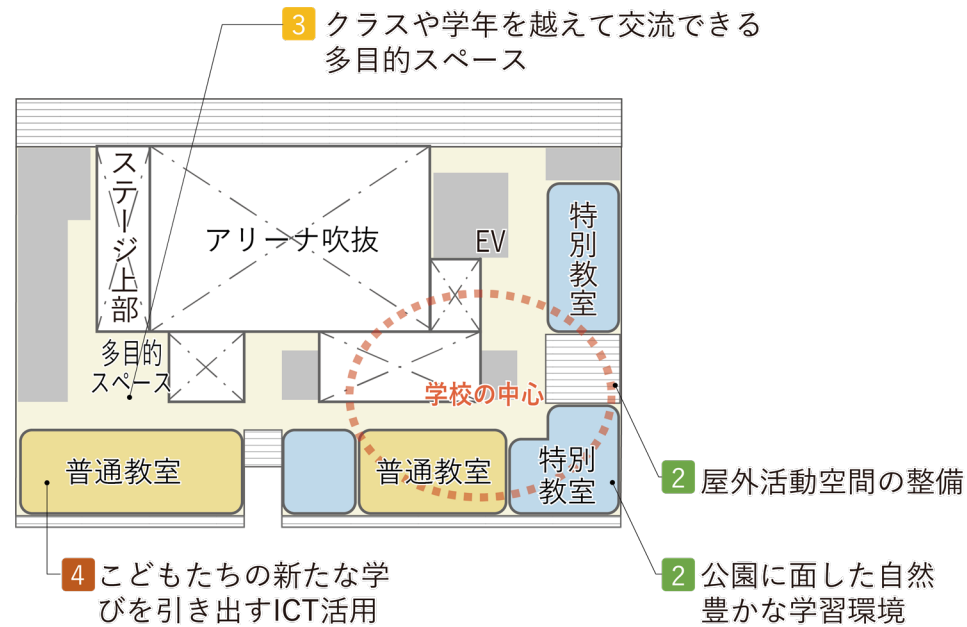
ゾーニングイメージ (2階)	評価項目	評価ポイント
	教室の環境	環境の良い南側及び東側への配置が可能
	住宅地への影響	アリーナを直接住宅街に面さないように配慮し、影響を最小限とする
<p>■ 階段・トイレ・倉庫など ○ 学校の中心</p> <p>→ 体育館窓位置 (破線は上部窓)</p>	公園とのつながり	特別教室が面し、学習内容に応じて公園と連携した学び・活動スペースの形成が可能

8 新校舎のゾーニング案



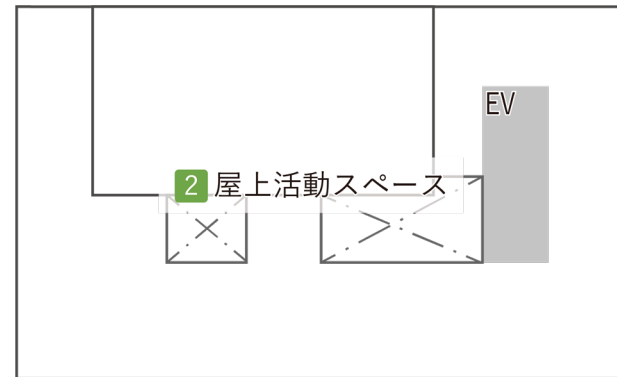
2階平面イメージ

8 新校舎のゾーニング案



3階平面イメージ

8 新校舎のゾーニング案



4. 質疑応答

5. 閉会挨拶

大田区立大森第五小学校 校長

ご清聴ありがとうございました。

【お問合せ先】

〒144-8623

大田区蒲田5丁目37番1号 ニッセイアロマスクエア5階

大田区教育委員会事務局 教育総務課 施設担当 小池田・飯田

電話：03-5744-1399

FAX：03-5744-1535

